

長寿科学研究開発事業

平成 28 年度事後評価

1. 事後評価の趣旨

事後評価は、研究開発の実施状況、研究開発成果等を明らかにし、今後の研究開発成果等の展開及び事業運営の改善に資することを目的として実施する。

2. 事後評価委員会

開催日：平成 28 年 12 月 9 日

3. 事後評価対象課題

(別紙) 事後評価対象課題一覧参照。

4. 評価項目

- ・ 研究開発達成状況
- ・ 研究開発成果
- ・ 実施体制
- ・ 今後の見通し
- ・ 事業で定める事項及び総合的に勘案すべき項目
- ・ 総合評価

以上

平成 28 年度事後評価対象課題一覧（平成 28 年度終了課題）

※平成 29 年 3 月末時点の情報

開始年度	終了年度	研究開発担当者	機関名	研究開発課題名
H26	H28	松田 秀一	京都大学	変形性膝関節症の発症・増悪予測スコア作成により要介護を防止する治療戦略構築
H26	H28	大川 淳	東京医科歯科大学	骨粗鬆症性椎体骨折に対する保存的初期治療の指針策定
H26	H28	戸原 玄	東京医科歯科大学	高齢者の摂食嚥下・栄養に関する地域包括的ケアについての研究
H26	H28	菊谷 武	日本歯科大学	地域包括ケアにおける摂食嚥下および栄養支援のための評価ツールの開発とその有用性に関する検討
H26	H28	吉江 悟	東京大学	在宅療養者に対する地域単位の夜間休日臨時対応体制のあり方に関する研究
H26	H28	近藤 尚己	東京大学	データに基づき地域づくりによる介護予防対策を推進するための研究
H26	H28	大淵 修一	東京都健康長寿医療センター	住民との協働による介護予防のまちづくりの効果検証のための地域コントロールトライアル
H26	H28	熊川 寿郎	国立保健医療科学院	エビデンスに基づく地域包括ケアシステム構築のための市町村情報活用マニュアル作成と運用に関する研究
H26	H28	川越 雅弘	国立社会保障・人口問題研究所	地域包括ケアシステム構築に向けた地域マネジメント力の強化手法ならびに地域リーダー養成プログラムの開発に関する研究
H26	H28	田中 亮	広島国際大学	大腿骨近位部骨折術後 1 年の要介護状態ハイリスク患者に対する介護予防や要介護度の重度化予防